

全国映画館で
絶賛公開中！

くらしのうつりかわり展  とその時代 映画に見る昭和のくらしー



©2007「母べえ」製作委員会

文化博物館だより 第208号

2008年3月27日

監督=山田洋次 主演=吉永小百合

みなさん、こんにちは。春休みに入り、街には春らしい服装の人が増えてきましたね。

おもちゃづくり

3月15日(土)に、ワークショップ「手作りおもちゃを作ろう！」が行われました。紙芝居の時にもらえるおもちゃは、子ども達に大人気。ストローで作った竹とんぼのようなおもちゃ「紙トンボ」や、よく飛ぶ紙飛行機などを、阿部さんの教えてくれるコツに気をつけながら作ります。折り紙を切って作る「紙コプター」は、上から離すと、クルクル回りながら落下する様子がとてもキレイです。



紙トンボは、よく飛びます！



おもちゃ作りの様子

「安上がりだし、カバンに入れておいて、子どもにあげると、おばちゃんすごいって言われるよ！」と阿部さん。おもちゃがひとつできると、紙トンボや紙飛行機を飛ばして遊ぶ参加者の姿が見られました。

『くらし展』が終わりました

2月3日(土)から始まった『母べえとその時代 映画にみる昭和のくらしー』が、23日(日)に、最終日を迎えました。映画『母べえ』のような戦時の人々のくらしについて、思いをめぐらせていただくきっかけになったでしょうか。小学生の団体見学を含め、ご来場いただいた皆様、ありがとうございました。



『母べえ』原作者、野上照代さん

(展示室で)

4月のイベント

十二単・鎧・衣冠の着付 (4月1日午前9時より電話受付)

- ・ 4月12日(土) 午後2時～ 午後2時40分～
- ・ 4月17日(木) 午前10時30分～ 午前11時10分～
- ・ 4月27日(日) 午後2時～ 午後2時40分～

はた織り体験

- ・ 4月23日(水)午前10時～12時 作品の持ち帰りはできません。

約ひと月半、開催されていた『くらし展』が終了。映画『母べえ』の方は、近隣館では、28日まで上映されているようです。この間、季節は冬から春へと目まぐるしく変化を見せ、桜の季節はもうすぐそこです。